

1. 要旨

1.1. 試験委託者

環境省

1.2. 表題

Hydrazine monohydrate のオオミジンコに対する急性遊泳阻害試験

1.3. 試験番号

6145 (017-028)

1.4. 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202 「ミジンコ類, 急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984 年) に従って実施した。

- 1) 被験物質： Hydrazine monohydrate
- 2) 暴露方法： 止水式
- 3) 試験生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間： 48 時間
- 5) 連 数： 1 濃度区につき 4 連
- 6) 生物数： 20 頭/1 濃度区 (1 連につき 5 頭で 1 濃度区 20 頭)
- 7) 試験濃度： 0.0732 mg/L, 0.0983 mg/L, 0.151 mg/L, 0.206 mg/L, 0.279 mg/L, 0.367 mg/L (実測濃度)
- 8) 試験水量： 1 容器 (1 連) につき 100 mL (20 mL/頭)
- 9) 照 明： 室内光, 13 時間明 (午前 6 時~午後 7 時)
- 10) 試験水温： 19.4~20.3°C

1.5. 結果

Hydrazine monohydrate のオオミジンコに対する 48 時間の 50% 遊泳阻害濃度 (EC₅₀) は、24 時間で 0.367 mg/L 以上、48 時間で 0.302 mg/L (95% 信頼限界： 0.263~0.371 mg/L, 傾き：5.32) であった。また、0% 遊泳阻害最高濃度は 0.151 mg/L であった。